

News Release

報道関係各位

2025年3月21日
株式会社バイキューブ

日立ソリューションズ東日本、バイキューブの ハイブリッド専用スタジオで200名規模の販促セミナーを開催 登壇者・参加者の熱量を最大限に引き出し、過去最高の参加者満足度を記録

株式会社バイキューブ（本社：東京都港区、代表取締役社長 国内CEO：高田雅也、以下 バイキューブ）は、株式会社日立ソリューションズ東日本（本社：仙台市青葉区、代表者：石井武夫、以下 日立ソリューションズ東日本）が開催した販促セミナーにおいて、ハイブリッド専用スタジオ「PLATINUM STUDIO」を活用し、運営・ライブ配信をサポートしたことをお知らせいたします。



<セミナー中のスタジオの様子>

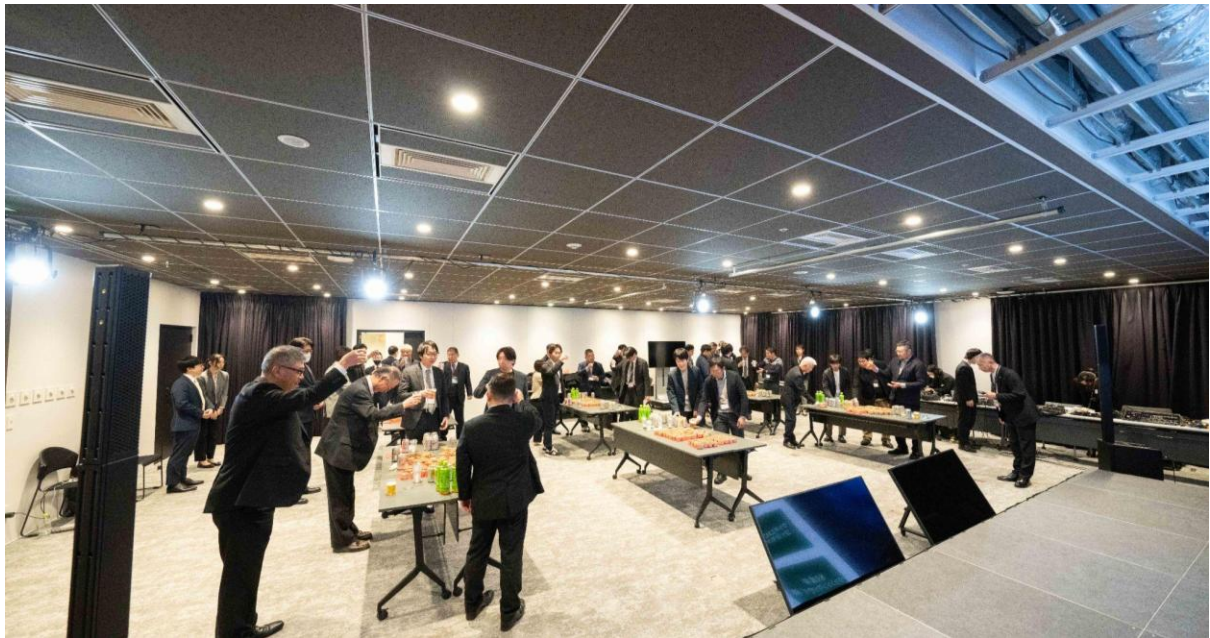
■「PLATINUM STUDIO」およびイベント支援サービス利用前の課題と利用経緯について

日立ソリューションズ東日本は、新規・既存顧客向けの販促セミナーを定期的で開催しています。過去2回のセミナーはオンラインでの配信のみでしたが、3回目となる今回のセミナーは、会場参加者との直接対話や懇親会を通じた受注確度の向上を目的に、ハイブリッド形式で開催しました。

今回日立ソリューションズ東日本が利用したのは東京・白金高輪にある「PLATINUM STUDIO」の「ハイブリッド専用スタジオ」で、このスタジオには配信に適した通信環境はもちろん、大型ディスプレイなどセミナー参加者の没入感を高める設備が完備されています。セミナー終了後には同会場での懇親会を開催し、参加者・登壇者でのネットワーキングを実現しました。

さらに、イベント会場の仕様に精通したバイキューブのスタッフが運営と進行管理を担当することで、無駄のないスムーズな運営が可能となります。

■「PLATINUM STUDIO」ならびにイベントサポートサービス活用方法



＜懇親会中のスタジオの様子＞

当日のイベントでは、ステージ上の大型LEDディスプレイに資料を投影しながら、登壇者がセミナーを実施しました。オンライン配信においては、資料と登壇者を同一画面に表示する構成を採用し、内容の分かりやすさを向上させるとともに、会場の臨場感を伝える演出を行いました。

セミナー終了後には同会場で懇親会を開催し、会場参加の定員36名と限られた空間で、より密度の高いコミュニケーションに繋がりました。

イベント後のアンケートでは、参加者の回答率が68%と高水準を記録。そのうち「大いに参考になった」との回答が70%に達し、過去平均の56%を大きく上回る結果となりました。これまでのセミナー実績から、「大いに参考になった」と回答した参加者は、受注確度が高まる傾向があることが分かっており、本イベントも費用対効果の面で良好な成果を収めました。

以下の点が評価され、「PLATINUM STUDIO」が採用されました：

- 外部会場の選定が不要であり、通信環境・機材がすべて揃っていたこと
- 同会場でセミナーと懇親会が開催できること
- 同スタジオでの豊富な運営実績と、高い企画・運営ノウハウを有するプロジェクト運営スタッフがいたこと

実際の導入後、同社からは次のようなコメントをいただいています。

「初めてハイブリッド形式でセミナーを開催しましたが、ブイキューブに依頼したことでスムーズかつ大きな問題なく実施でき、参加者の満足度も過去最高という結果になりました。

過去にオンラインセミナー配信でブイキューブへ依頼したことがあります。当社のこだわりや進め方を理解しているスタッフとともに事前準備から当日運営まで行うことで、コミュニケーションコストが低くなり、安心感もありました。

ハイブリッド開催では、会場選定や配信機材の準備、会場・ライブ配信両方の進行などで、専門知識も必要ですし、手間も時間もかかります。プロに任せることで私たちの運営工数は削減され、会場・設備などの調整業務もなくなりました。その代わりに、準備期間にはコンテンツの企画、開催当日にはお客様対応に集中できたのが良かった点です。

トラブル対応への臨機応変な対応もあり難かったです。マイクランナーの不在時に代役を担ってもらったり、登壇者の立ち位置が変わってカメラワークの調整が必要になるシーンがあったりしました。こうしたトラブルはイベントにつきものですが、滞りなく終わられたのも、スピーディーかつ臨機応変に対応でき、全体を俯瞰的に見てくれるバイキューブのスタッフがいたからだと思います。

今後も営業活動や事業に貢献できるよう、データを活用した改善も進めながら、共催セミナーなどお客様の期待にも応えられる企画を実施したいと考えています。」

バイキューブでは、今後もお客様のコミュニケーションDX実現に向けて、様々なコミュニケーションサービスを提供してまいります。

日立ソリューションズ東日本の導入事例の詳細（導入前の課題や導入効果など）はこちらをご覧ください。

<https://jp.vcube.com/eventdx/case/eventdx149.html>

PLATINUM STUDIOの詳細はこちらをご覧ください。

<https://jp.vcube.com/eventdx/platinum>

バイキューブの販促・マーケティングイベント支援サービスの詳細はこちらをご覧ください。

<https://jp.vcube.com/eventdx/planning/pr>

【バイキューブとは <https://jp.vcube.com/>】

バイキューブは「Evenな社会の実現」というミッションを掲げ、「いつでも」「どこでも」コミュニケーションが取れる環境を整備することで、時間や距離の制約によって起こる様々な機会の不平等の解消に取り組んでいます。ビジュアルコミュニケーションによって、人と人が会うコミュニケーションの時間と距離を縮め、少子高齢化社会、長時間労働、教育や医療格差などの社会課題を解決し、すべての人が機会を平等に得られる社会の実現を目指します。

■報道関係のお問い合わせ先：バイキューブ 広報事務局（プラップジャパン 内）

E-mail : vcube_release@prap.co.jp